

目次

巻頭写真

序文

目次

献呈論文

日本列島における磨製石剣の受容形態について……………	平郡達也	3
弥生時代の祭祀と朝鮮半島系土器……………	森本幹彦	13
近畿中部における弥生時代木棺の型式と展開……………	福永伸哉	23
3・4世紀における韓半島と日本列島の併行関係 — 嶺南地方と北部九州 —……………	久住猛雄	33
倭王権の形成過程と博多遺跡群の鉄素材・鉄器生産 — 時間的な関係を中心に —……………	次山 淳	45
藤田美術館所蔵の琴柱形石製品について……………	細川晋太郎	55
吉備と出雲の前方後方墳……………	松木武彦	65
陶邑窯・TK216 型式の覚書……………	植野浩三	75
東日本の古墳時代水田灌漑システム—群馬地域の事例を対象に—……………	大庭重信	85
古墳時代中期における対外交渉一元化への動き……………	田中晋作	97
待兼山古墳群と猪名川流域の渡来系集団……………	中久保辰夫	111
朝鮮半島系資料からみた瀬戸内地域の日韓交渉と地域間関係……………	松永悦枝	121
山口県萩市見島ジーコンボ古墳群の被葬者像……………	河野正訓	131
近畿地方における古墳時代中期前半の渡来系玉類の様相……………	井上主税	141
日韓における馬冑・馬甲研究の現状と課題……………	諫早直人	151
蔚山下三亭ナ地区 115 号墓出土の晋式帯金具とその意義……………	土屋隆史	161
大加耶系龍鳳文環頭大刀の成立 — 東亜大学校石堂博物館所蔵龍鳳文環頭大刀を起点に —……………	金宇大	171
百済の竹幕洞祭祀遺跡から見た百済と倭国との交流……………	禹在柄	181
東アジア古代官人の考古学的検討序説—百済の例によるモデル提示—……………	山本孝文	193
古代朝鮮都城における中国都城の影響—条坊制の導入をめぐる—……………	村元健一	203
六朝青磁の製作に関する一技法……………	藤井康隆	213
青銅製銜製作技法の一類型……………	栗林誠治	223

匈奴の製鉄技術の特色

ーモンゴル国ホスティン・ボラグ 1 遺跡を中心にー	笹田朋孝	233
ロシア極東地方への鑄造鉄斧の伝播とその背景		
ーアムール川流域・ボリシエ・シミチ遺跡出土品を中心にー	村上恭通	243
東アジアにおける古代窯の分類	長友朋子	251
古代東アジアにおける扉の開閉方向に関する一考察		
ー家形埴輪の扉の開閉方向を起点に	青柳泰介	265
短剣の東西差：鉄器化を巡って	中村大介	277
琉璃器から見たユーラシアシルクロード	朴天秀	287
多田銀銅山の採鉱跡ー樋ノ上間歩群と民田千軒地区ー	青木美香	303
教えることと学ぶことー考古学的対話 2020ー	岡村勝行	315
夢村土城 最新 發掘成果와 高句麗 土器에 대한 약간의 考察	李昇美	327
서울 夢村土城 築造技術의 豫備的 考察	李奕熙	335
最近 調査된 百濟 漢城期 横穴式石室墓	權五榮	347
中原地域 百濟 製鍊爐 築造技法의 새로운 理解		
ー忠州 漆琴洞遺蹟과 鎭川 松斗里遺蹟의 比較ー	韓志仙	359
天安 求道里古墳과 韓半島 中西南部地域의 初期 倭系古墳	成正鏞・林基洙	369
榮山江古代社会속의 外来埋葬風習	李暎澈	383
4 世紀後半～5 世紀初 嶺南地域 土器文化 變遷과 初期須惠器	趙晟元	393
瑞鳳冢 出土 鐵鎌 檢討	金度憲	403
梁山 中部洞古墳群 19 號墳의 築造技法	李保京	407
綿貫觀音山古墳의 甲冑와 附属具		
ー일본 고분시대 후기 (6 世紀) 한반도계 갑주ー	内山敏行	421
石造層塔에서 본 일본과 한반 - 도형태적 특징에서 본 기술 교류의 가능성 -	海邊博史	431

回想文

資料調査や古代武器研究会のことなど	阪口英毅	443
古墳時代の武器・武具研究、そして中国東北部文物の旅	橋本達也	445
柳本照男先生へのお祝い	モンゴル国ホスティン・ボラク遺跡群調査チーム	447
柳本さんと行く韓国の水利調査	小山田宏一	449
●	金武重	451

柳本照男さんのあゆみ

柳本照男さん履歴		457
誕生から古稀まで		466

編集後記